

## 第34回日本小児肝臓研究会のご案内

### First Announcement

まだまだ寒さ厳しい折ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

この度、第34回日本小児肝臓研究会をお世話させていただくことになりました近畿大学医学部奈良病院の虫明です。7月の開催に向けてファーストアナウンスメントをさせていただきます。

会場は、奈良春日野国際フォーラム 薨（いらか）で皆様をお迎え致します。当会場は、奈良県置県100年を記念して平成元年に開館した「新公会堂」と、隣接する「奈良公園シルクロード交流館」を別館として一体化し、平成27年7月にリニューアルオープンしたもので、観光の中心である奈良公園のまん中にあり、そのまわりに春日大社（の鹿）、東大寺（の大仏さん）、興福寺（の阿修羅観音像）、そして風情のある奈良町など、みどころ満載の立地です。日程は7月15・16日、海の日前の土日ですから、週末は研究会に参加して、日曜の午後や翌日の休日には奈良観光を存分に楽しんでいただければと思います。

会場の宣伝はさておき、今回は「肝臓と栄養」をテーマとさせていただきました。教育講演には大阪府立成人病センターの片山和宏先生をお招きして肝疾患と亜鉛に関する最近の知見をお話させていただきます。栄養・代謝の臓器である肝臓には様々な病態がみられます。「肝臓と栄養」に関わる演題や症例報告がありましたら、是非この機会にご発表いただければ幸いに存じます。

また、特別講演には旭川医科大学病理学講座の西川祐司先生をお招き致しました。私自身がかつて小児病理を勉強し、胆道閉鎖症などで早期に進行する肝臓の線維化に興味をもって研究しておりましたことから、「肝線維化と細胆管増生（仮題）」というテーマでこの領域に関する新しい知見をご講義いただけるのを楽しみにしております。

さて、7月までまだ期間がございしますが、一点、奈良の弱点をお知らせしておかなければなりません。奈良県は（意外と思われるかもしれませんが）宿泊施設（客室数）が全国の都道府県で最も少ないのだそうです。このため、今回はJTB様の協力を得て、皆様には事前に宿泊施設を確保していただけるよう準備

いたします。次回のアナウンスメントは3月末ごろを予定しておりますが、その際に演題の募集と共に宿泊施設確保のご案内もさせていただく予定ですので、その節は何卒よろしくお願ひ致します。

この夏、奈良で皆様にお目にかかれますことを楽しみにしております。

平成29年2月吉日

近畿大学医学部奈良病院 小児科

虫明聡太郎